

保育だより

2022年 9月号

社会福祉法人いずみ会

幼保連携型認定こども園

つるた乳幼児園

園長 福澤 紀子

北津軽郡鶴田町大字鶴田字相原68-2

電話 0173 (22) 3765

命をつなぐ

主幹保育教諭 木村 美穂

コロナウイルス感染症との生活が3年半。マスク、消毒（手洗い、うがい、園内の消毒）、職員のワクチン接種等の対策をとりながら園でも過ごしてきました。その中での7月からのコロナ第7波。全国、青森県でも爆発的な感染者となり、一人一人の命と生活を守るため、開園して初めての5日間休園という苦渋の決断となりました。私たちの驚き以上に、園長先生の気持ちは計り知れないと思っています。仕事や子供のために園利用が必要だとわかっているのに園を開けることが出来ない。保護者の方を思うと辛い期間でした。保健所からの指示で現時点で開けることによって感染が拡大するリスクも高く、菌は一週間ある。一度、菌を断ち切らないと感染は続いていくと厳しいことを言われました。厳しくとも休園の決断をするしかなかったのです。

0～5歳児の子供たちは、大好きな人と触れ合うことで安心し笑顔が生まれ、人と関る喜びを感じます。2メートル離れて友達と遊べるでしょうか。園では少人数での遊びや食事、状況に合わせてのマスク着用時、工夫をして進めてきましたが、休園の措置となり今回の保護者の皆様のご理解とご協力に感謝しています。

今年、園は50周年を迎えました。この節目の年、自分自身も初心を思い出し、園の歩んできた道や、これからを考える年にもなっています。園で大切にしている自然、命、心。命を守りつなぐ。自分も隣りにいる人も同じように愛し大切に思う心。その思いをしっかりと受け止め、今後も、子供と保護者の方とつながりながら職員と協力しあって一つ一つ乗り越え、喜びを分かち合っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



◆ 報 告 ◆

◎夏まつり募金報告 合計 8,318 円

全額、鶴花塾へ、また法人の方からウクライナの子ども達のためにユニセフへ10万円、夏まつり募金として送りました。ありがとうございました。

◎夏期保育の様子

コロナ感染症予防のための休園、大雨による緊急お迎え依頼等、大変ご不便をおかけした夏期保育期間でした。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

◆ 行 事 ◆

◎父母の会役員会 9月2日(金)午後6時

◎第51回運動会 9月10日(土)午前9時～
テーマ

「みんな えがおで エイエイオー」

今年もコロナ感染症予防のため、下記の通り行います。

①全員参加の各家庭からは保護者一名とします。雨天時は0才、1才は家庭保育をお願い致します。

②午前中で終了

③雨天時は、鶴田町体育センター

④入口で手指消毒、検温、大人はマスク着用

⑤飲食禁止(水分補給は、各自持参したものでお願い致します。)

※感染状況により、予定等が変更する場合があります。

◎第3回保育学校 9月16日(金)午後6時

◎秋の遠足 9月21日(水)

(かなりや、うぐいす、ひばり、すみれ)

◆ 消 息 ◆

◎山内美穂 保育教諭

8月23日、三戸翔太さんと入籍されました。おめでとうございます。三戸となり、つがる市より通勤します。末永い幸せをお祈り致します。

◎柴田学園大学短期大学部1年

八木橋梨華さん

9月9日(金)から9月16日(金)まで実習します。

● 子育て支援センターより ●

◎リフレッシュタイム 9月14日(水)

